

計算の仕方を工夫し、考えるようにする手立て

具体物の操作による算数的活動を取り入れる。

10のまとまりを簡単につくることができ、計算の仕方がわかり易いたし算から指導する。

$9 + \quad \Rightarrow 8 + \quad \Rightarrow 7 + \quad \Rightarrow 6 + \quad \Rightarrow \dots$

児童が考えた計算の仕方を友達に説明する場を設ける。

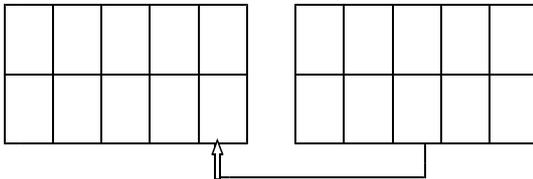
9 + 3 を選んだ児童

+

1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 12

わたしは、9と3のおはじきを並べて、1から順に数えると12になりました。

9 + 8 を選んだ児童



おはじきを移動させて

ぼくは、10のマスを使ってマスの中に9と8のおはじきを並べました。左のマスにおはじきを1つ移動すると、10になります。10と7になるので17になります。

9 + 5 を選んだ児童



5を4と1に分けて線を引き、おはじきの移動を矢印で示す。

9に1をたすと10になるので、5を1と4に分けます。10と4をたして14になります。

二人が考えたことを式に表してみようね。

$$9 + \begin{array}{c} 8 \\ \swarrow \searrow \\ 1 \quad 7 \end{array} = 17$$

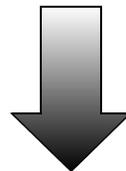
$$9 + 1 + 7$$

$$10 + 7$$

$$9 + \begin{array}{c} 5 \\ \swarrow \searrow \\ 1 \quad 4 \end{array} = 14$$

$$9 + 1 + 4$$

$$10 + 4$$



10のまとまりをつくるよさ